

目次

|                             |    |                            |     |
|-----------------------------|----|----------------------------|-----|
| ごあいさつ                       | 1  | 【コラム】幕末お茶事情と煎茶の流行          | 73  |
| 監修にあたって                     | ii | 第二節 草莽の志士たちの登場             | 75  |
| 例言                          | iv | 【コラム】北辰一刀流と真田範之介           | 75  |
| 図版篇                         |    | 第三節 虎尾の会結成                 | 75  |
| はじめに                        | 3  | 【コラム】清河八郎の軌跡               | 83  |
| 第一章 プロローグ                   | 3  | 第四節 志士たちの攘夷とヒュースケン事件・東禅寺事件 | 84  |
| 第一節 不安定な国内情勢                | 3  | 第五節 幕府による志士の取り締まり          | 86  |
| 第二節 世界からの圧力                 | 3  | 【コラム】浪士隊から能吏へ―池田徳太郎        | 87  |
| 第二章 動揺する幕末日本                | 9  | 第V章 動乱の時代へ―奉勅攘夷と横浜鎖港       | 88  |
| 第一節 十九世紀の対外危機               | 9  | 第一節 寺田屋事件の衝撃               | 88  |
| 第二節 オランダ軍事技術の導入と高島流砲術の成立    | 13 | 第二節 浪士組結成にむけて              | 89  |
| 【コラム】幕末翻訳事情                 | 22 | 【コラム】浪士組に参加した人々―根岸友山を中心に   | 94  |
| 第三節 徳丸原洋式訓練                 | 22 | 第三節 分裂する浪士組                | 94  |
| 【コラム】ナポレオン戦争と三兵戦術           | 27 | 【コラム】清河八郎のイメージ             | 96  |
| 第四節 幕末軍制改革と洋式兵学の導入          | 28 | 第VI章 幕末動乱の西―京都と新選組         | 97  |
| 【コラム】海防政策と台場                | 34 | 第一節 会津藩と壬生浪士組              | 97  |
| 【コラム】火縄銃から洋式銃へ―和流砲術と西洋流砲術   | 34 | 【コラム】さまよえる浪士組              | 98  |
| 第三章 鎖国から開国、そして桜田門外の変へ       | 35 | 第二節 八月十八日の政変と新選組誕生         | 99  |
| 第一節 日米修好通商条約の締結             | 35 | 【コラム】天然理心流と新選組             | 102 |
| 第二節 水戸学と尊王攘夷の影響             | 42 | 第三節 新選組の任務と池田屋事件           | 102 |
| 第三節 安政の大獄がもたらしたもの           | 45 | 第四節 長州征討と新選組               | 104 |
| 【コラム】戊午の密勅と「土浦の天狗」大久保要      | 53 | 【コラム】越後高田藩士の見た長州征討         | 105 |
| 第四節 桜田門外の変にはじまる争乱           | 54 | 第五節 新選組の政治活動               | 106 |
| 第五節 城下町町人の情報収集              | 58 | 【コラム】八王子千人同心と長州征討          | 106 |
| 第IV章 幕藩体制のゆらぎ―公武合体と草莽の志士の活動 | 64 | 第七章 幕末動乱の東―天狗党と新徴組         | 107 |
| 第一節 公武合体と和宮                 | 64 | 第一節 水戸尊攘激派と天狗党             | 107 |
| 【コラム】板橋宿と和宮                 | 73 | 【コラム】土浦藩の英俊―五十嵐愛山          | 110 |
|                             |    | 第二節 天狗党と幕府の対応              | 112 |
|                             |    | 【コラム】齋藤神道無念流と江川太郎左衛門       | 120 |
|                             |    | 第三節 江戸で活躍する新徴組             | 120 |

〔コラム〕 戦うサラリーマンと新徴組の軌跡……………124  
 第七章 エピソード……………125

論考篇

「嘉永・安政期の大坂城代土屋寅直と城代公用人大久保要」……………菅 良樹 129

序……………129

一 大坂城代制度について……………129

二 大坂城代土屋寅直の動向……………133

三 公用人大久保要（親春）の動向……………135

四 大坂詰の土屋家家中……………136

結……………138

「新撰組伝説の創造——土方歳三肖像写真を繞つて——」……………藤井 和夫 141

序……………141

一 市村鐵之助の土方歳三伝説への登場……………141

二 小野路村の市村鐵之助伝説制作……………142

三 土方歳三肖像写真……………143

四 日野宿の市村鐵之助伝説創造……………144

跋……………145

「下野国壬生藩における軍事と教育——関東譜代大名の一例——」……………掛川 まどか 147

一 関東譜代大名としての壬生藩……………147

二 壬生藩烏居家……………147

三 幕末の藩政改革……………147

四 剣客の交流……………148

五 天狗党の乱から明治維新……………148

「幕末軍事事情——洋式兵学の導入状況——」……………小西 雅徳 153

はじめに……………153

一 軍制改革の試み——会津・薩摩藩を中心として——……………153

二 幕府崩壊への序章——禁門の変と銃砲について——……………155  
 三 器械戦争——大砲戦の幕開けと翻訳事情——……………156  
 四 医学から兵学へ……………157  
 おわりに——江戸の世情をみる——……………157

附篇

展示品目録……………161

年表……………183

参考文献……………187

協力者一覧……………190